

AI 書庫の利用規約

第 1 条 (本規約の目的)

1. 本規約は、人工知能学会（以下「本学会」という。）が運営する AI 書庫（以下「本書庫」という）を利用するにあたり、利用者が遵守すべき事項を定めるものです。
2. 本書庫の全ての利用者は本規約を遵守することを承諾するものとします。承諾しない場合、本書庫の利用を禁止します。
3. 本規約は、本学会において予告なく変更できるものとします。

第 2 条 (著作権)

1. 本書庫に保管されている論文、電子ファイル、その他のコンテンツ（以下「掲載論文等」という）の著作権は、コンテンツごとの著作権規定に従って下さい。

参考：

- ・学会誌、論文誌の著作権については、下記の原稿執筆案内の項目 7 を参照下さい。
https://www.ai-gakkai.or.jp/pdf/journal/how_to_paper.pdf
- ・研究会資料の著作権については、
http://www.ai-gakkai.or.jp/pdf/sig/sig_copyright.pdf を参照下さい。

第 3 条 (禁止事項)

1. 本学会は、本書庫の利用にあたり、利用者は以下の行為をすることを禁止します。
 - ① 他者の生命、安全、財産、名誉、プライバシーなどを侵害する行為
 - ② 他者の著作権、著作者人格権を侵害する行為
 - ③ 法律的・倫理的に不適切な行為
 - ④ 他者の ID、パスワードを不正に使用する行為
 - ⑤ 大量のダウンロード行為
 - ⑥ その他、本図書館の運営に支障を来すものと本学会が判断する行為
2. 本学会は、利用者が前項の行為を行ったと判断した場合、当該利用者の本書庫の利用制限その他の必要な措置をとることができるものとします。

第4条 (免責事項)

1. 本学会は、掲載論文等の真実性、正確性、完全性、商品性、特定の目的に対する適合性等に関して、明示、黙示にかかわらず、一切の表明、保証を行いません。利用者は、自己の判断と責任において掲載論文等を利用してください。本書庫の利用によって利用者に何らかの損害が発生したとしても、本学会は一切責任を負いません。

2. 本学会は、予告なく本書庫を一時停止、廃止、またはその機能を変更できるものとしてします。それに起因して利用者に何らかの損害が発生しても、本学会は一切責任を負いません。

第5条 (準拠法・裁判管轄)

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

2. AI 書庫の利用に関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を専属的合意管轄とします。